

『安全管理の取組状況の自己チェックリスト』

(※) 代表者(経営者)又は安全統括管理者等は、以下チェックリストを活用し、少なくとも年に1回、安全目標の達成を状況や安全管理の取組を状況を点検しましょう。またチェックリストは記録・保管し次回のチェックリストの際、前回との比較を行いましょう。

			前回点検日	年	月	日
			点検日	年	月	日
	自己点検チェックポイント	判定	特記事項			
1	代表者(経営者)は、法令を守ること、安全を優先とすることがなど考え方を盛り込んだ安全方針を作っている。	○	(有)南の島交通安全方針を作成			
2	代表者(経営者)は、及び安全統括管理者は、安全方針を事業者内部に周知している。	○	社員の目が届くように事務所内に掲示			
3	代表者(経営者)は、及び安全統括管理者は、安全方針を実現するため、1年ごとに安全目標を定め、その目標を達成するための具体的な取組計画を作っている。	○	毎年、安全目標の見直しがあるかどうかをチェックしている。また、安全運転等に向けて社員教育を行っている。			
4	安全運行動め、安全目標を達成している。	○	社内教育及び点呼時で安全運転を促している。			
5	重大事故が発生した場合の対応方法を決めている	○	重大事故・事件発生時の緊急連絡網を作成し事務所内に掲示			
6	代表者(経営者)は、安全に必要な設備の更新・設備や人員の配置等を行っている。	○	社員の要望等を受入れた経営を行っている			
7	安全総括管理者は、その職務を把し、社員・職員を指揮・指導し、安全目標の達成に向けた取組を積極的に行っている。	○	役割分担表及びミーティング等で行っている			
8	安全統括管理者は、代表者(経営者)との連絡を密にし、輸送の安全に関する情報を集め代表者(経営者)に報告する。	○	代表者への報告は常に行われている			
9	安全総括管理者は、安全管理の実施体制における各自の責任・役割を明確に定める。	○	緊急連絡網等の活用で各自の分担を決めている			

	自己点検チェックポイント	判定	特記事項
10	事業者は、安全管理の実施体制における各自の責任・役割は周知している。	○	業務分担表や緊急連絡網で各自の責任を周知
11	事業者内部において、運送の安全に関する定期的な話し合いを行っている。	○	運転手へのビデオ教育等で実施
12	代表者(経営者)は、社員・職員と直接話す機会を作り、社員職員から意見・要望を聴いたりしてる	○	社内ミーティング
13	旅客又は荷主から輸送の安全に関する意見・要望を収集している。	○	添乗員等からの要望がある場合には、社内ミーティング等で報告し共有している
14	関係法令や事業者で定める規則を遵守して、安全運行している。	○	社内ミーティングや運転手教育等で法令を順守するよう確認
15	安全管理・運行管理に関する事業者で定める規則が適切に管理されてる。(必要な部署への配付・保管・改発手続きの適切な実施と表示)	○	社員全員へ安全管理・運行管理が書かれた乗務員手帳を配布している
16	(トラックの場合)委託先事業者の運送の安全を阻害することをしないようにしている。		
17	安全運行に必要な教育・訓練を定期的実施している	○	社内ミーティング及び運転手教育の活用
18	代表者(経営者)や安全総括管理者等は、外部が主催する運送安全マネジメントに関する研修等に参加してる(事業者内部の教育の受講も含む)	○	運送安全マネジメントに関する研修等へ参加をしている
19	17及び18の教育・訓練等の実施現状を記録している。	○	
20	事故の発生場所、代表者(経営者)まで事故の情報が現場から報告されるようになっている。	○	
21	発生した事故の再発防止策を考え、実施している。	○	
22	ヒヤリ・ハット情報を集め、事故防止に活用している。	○	ヒヤリ・ハットを集めたビデオでの教育

	自己点検チェックポイント	判定	特記事項
23	他の事業者の事故事例などを集め、事業者からの事故防止に活用している。	○	事故事例で内部の意見交換会を開催
24	緊急通報・連絡先を少なくとも1年ごとに見直し、電話番号等に変更がないかどうか確認をしている。	○	緊急時連絡網の見直しや社員の連絡先を見直している
25	20から24の実施状況を記録している。	○	
26	事故が発生した場所、必要な報告を国土交通省にしている。	○	緊急時連絡網に明記
27	代表者(経営者)は、少なくとも年に1回は安全の確保に向けた取組状況(安全目標、安全目標達成に向けた取組安全管理の取組体制、事故防止策・教育・訓練等)を点検し、問題があれば改善している。	○	年度ごとに安全の確保に向けた取組状況を見直すようにしている
28	27の実施状況を記録している。	○	
29	安全方針、安全目標が委託先事業者に周知されている。	○	ホームページ等で周知を図っている
30	委託先した管理業務に適用されたる管理の方法とその取組み内容を委託先事業者に明らかにしている。		委託先なし
31	委託先事業者に安全管理体制の構築・改善を要請・指導している。		委託先なし
32	委託先事業者の安全方針、安全目標が委託元事業者の安全方針、安全目標を踏まえたものとなっている。		委託先なし
33	委託先事業者と相互の連絡体制の構築、情報の共有がされている。		委託先なし
34	委託した管理業務の実施状況を定期的に点検し、必要な改善を行っている。		委託先なし
35	34の実施状況を記録している。		委託先なし

※実施している場所は『判定』欄に○、実施していない場所はXを記入すること
※『特記事項』欄は、自社で行っている取組の概要や取組が困難な理由・問題、前回のチェック時からの改善した点などを記入すること。

安全確保の状況の点検効果判明した問題とその解決のため対応した状況		
判明した問題	実施日	解決のため対応した状況

平成33年4月1日

署名：(代表者又は安全総括管理者等)